

法学・政治学専攻細則

(趣旨)

第1条 金沢大学大学院人間社会環境研究科法学・政治学専攻（以下「本専攻」という。）に関する事項については、金沢大学大学院学則、金沢大学学位規則、金沢大学大学院人間社会環境研究科規程（以下「研究科規程」とする）及び金沢大学大学院人間社会環境研究科専攻会議規程（以下「専攻会議規程」とする）に定めるもののほか、この細則の定めるところによる。

(副専攻長・研究科規程第8条関係)

第2条 本専攻に、副専攻長1人を置く。

2 副専攻長は、専攻長が指名する。

(専攻運営委員会・専攻会議規程第7条関係)

第3条 本専攻の管理運営のために、本専攻に専攻運営委員会を置く。

2 専攻運営委員会に関する事項は、別に定める。

(プログラム・研究科規程第3条関係)

第4条 本専攻に以下のプログラムを置く。

基礎法学プログラム

公法学・社会法学プログラム

民事法学プログラム

政治学プログラム

2 本専攻志願者は、志願の際に志望するプログラムを選択しなければならない。

3 学生が前項により選択したプログラムを変更しようとするときは、専攻長の許可を得なければならない。

(特別な履修手続き・研究科規程第21条関係)

第5条 学生は、基礎講義I、基礎講義II及び基礎講義IIIの履修については、研究科規程第21条第1項に定める届出のほか、履修登録期間内に、所定の申請書を提出しなければならない。

(履修方法・研究科規程第28条関係)

第6条 研究科規程別表第3に掲げる授業科目の履修方法は、本細則別表第1の定めるところによる。

(修了要件・研究科規程第 28 条関係)

第 7 条 研究科規程第 28 条が定める修了要件のうち、授業科目の細目は、本細則別表第 2 の定めるところによる。

(学位・研究科規程第 30 条関係)

第 8 条 本専攻を修了した者に授与する学位に付記する専攻分野の名称は以下のとおりとする。

基礎法学プログラム、公法学・社会法学プログラム及び 民事法学プログラムの修了者	法学
政治学プログラムの修了者	政治学

(改正)

第 9 条 本細則の改正は、専攻会議の議による。

(補則)

第 10 条 この細則に定めるものほか、本専攻に関し必要な事項は、専攻会議において定める。

附則

この細則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

別表第1 授業科目の履修方法

プログラム	科目群	授業科目	単位数	開講学年	学期	備考
専攻共通科目		文献情報論（法学）	2	1	前	いずれか2単位のみ履修可
		文献情報論（政治学）	2	1	前	
		日本法入門	2	1	前	「外国人留学生特別選抜」又は「英語による選抜」による入学者のみ履修可
		日本法入門（英）	2	1	後	
		基礎講義Ⅰ	4	1	前・後	「一般選抜」による入学者のうち、日本の大学の学士課程で法学系の学士を得た者及び「学内推薦特別選抜」による入学者以外の法学・政治学専攻学生のみ履修可。計8単位まで履修可。
		基礎講義Ⅱ	4	1	通年	
		基礎講義Ⅲ	2	1	前・後	
		プロジェクト研究	2	1	前・後	
		インターンシップ	2	1	前・後	
		論文指導Ⅰ	2	1	前・後	必修
		論文指導Ⅱ	2	1	前・後	
		論文指導Ⅲ	2	2	前・後	
		論文指導Ⅳ	2	2	前・後	
基礎法学 プログラム	選択必修科目	法理学特論Ⅰ	2	1	前	基礎法学プログラム学生は8単位選択必修
		法理学演習Ⅰ	2	1	後	
		法理学特論Ⅱ	2	2	前	
		法理学演習Ⅱ	2	2	後	
		日本法制史特論Ⅰ	2	1	前	
		日本法制史演習Ⅰ	2	1	後	
		日本法制史特論Ⅱ	2	2	前	
		日本法制史演習Ⅱ	2	2	後	
		西洋法制史特論Ⅰ	2	1	前	
		西洋法制史演習Ⅰ	2	1	後	
		西洋法制史特論Ⅱ	2	2	前	
		西洋法制史演習Ⅱ	2	2	後	
		東洋法制史特論Ⅰ	2	1	前	

		東洋法制史演習 I	2	1	後	
		東洋法制史特論 II	2	2	前	
		東洋法制史演習 II	2	2	後	
		外国法特論 I	2	1	前	
		外国法演習 I	2	1	後	
		外国法特論 II	2	2	前	
		外国法演習 II	2	2	後	
		環境法思想特論 I	2	1	前	
		環境法思想演習 I	2	1	後	
		環境法思想特論 II	2	2	前	
		環境法思想演習 II	2	2	後	
		法思想史特論 I	2	1	前	
		法思想史演習 I	2	1	後	
		法思想史特論 II	2	2	前	
		法思想史演習 II	2	2	後	
公法学・社会法学プログラム	選択必修科目	憲法特論 I	2	1	前	公法学・社会法学プログラム学生は 8単位選択必修
		憲法演習 I	2	1	後	
		憲法特論 II	2	2	前	
		憲法演習 II	2	2	後	
		行政法特論 I	2	1	前	
		行政法演習 I	2	1	後	
		行政法特論 II	2	2	前	
		行政法演習 II	2	2	後	
		税財政法特論 I	2	1	前	
		税財政法演習 I	2	1	後	
		税財政法特論 II	2	2	前	
		税財政法演習 II	2	2	後	
		国際法特論 I	2	1	前	
		国際法演習 I	2	1	後	
		国際法特論 II	2	2	前	
		国際法演習 II	2	2	後	
		刑法特論 I	2	1	前	
		刑法演習 I	2	1	後	
		刑法特論 II	2	2	前	
		刑法演習 II	2	2	後	

		刑事訴訟法特論 I	2	1	前	
		刑事訴訟法演習 I	2	1	後	
		刑事訴訟法特論 II	2	2	前	
		刑事訴訟法演習 II	2	2	後	
		労働法特論 I	2	1	前	
		労働法演習 I	2	1	後	
		労働法特論 II	2	2	前	
		労働法演習 II	2	2	後	
		社会保障法特論 I	2	1	前	
		社会保障法演習 I	2	1	後	
		社会保障法特論 II	2	2	前	
		社会保障法演習 II	2	2	後	
民事法学 プログラム	選択必修科目	民法特論第一 I	2	1	前	民事法学プログラム学生は8単位選 択必修
		民法演習第一 I	2	1	後	
		民法特論第一 II	2	2	前	
		民法演習第一 II	2	2	後	
		民法特論第二 I	2	1	前	
		民法演習第二 I	2	1	後	
		民法特論第二 II	2	2	前	
		民法演習第二 II	2	2	後	
		民事訴訟法特論 I	2	1	前	
		民事訴訟法演習 I	2	1	後	
		民事訴訟法特論 II	2	2	前	
		民事訴訟法演習 II	2	2	後	
		商法特論第一 I	2	1	前	
		商法演習第一 I	2	1	後	
		商法特論第一 II	2	2	前	
		商法演習第一 II	2	2	後	
		商法特論第二 I	2	1	前	
		商法演習第二 I	2	1	後	
		商法特論第二 II	2	2	前	
		商法演習第二 II	2	2	後	
		経済法特論 I	2	1	前	
		経済法演習 I	2	1	後	
		経済法特論 II	2	2	前	

		経済法演習Ⅱ	2	2	後	
		国際私法特論	2	1	前	
		国際私法演習	2	2	前	
		国際取引法特論	2	1	後	
		国際取引法演習	2	2	後	
		知的財産法特論Ⅰ	2	1	前	
		知的財産法演習Ⅰ	2	1	後	
		知的財産法特論Ⅱ	2	2	前	
		知的財産法演習Ⅱ	2	2	後	
政治学プログラム	選択必修科目	公共政策論特論Ⅰ	2	1	前	政治学プログラム学生は8単位選択必修
		公共政策論演習Ⅰ	2	1	後	
		公共政策論特論Ⅱ	2	2	前	
		公共政策論演習Ⅱ	2	2	後	
		政治社会学特論Ⅰ	2	1	前	
		政治社会学演習Ⅰ	2	1	後	
		政治社会学特論Ⅱ	2	2	前	
		政治社会学演習Ⅱ	2	2	後	
		政策過程論特論Ⅰ	2	1	前	
		政策過程論演習Ⅰ	2	1	後	
		政策過程論特論Ⅱ	2	2	前	
		政策過程論演習Ⅱ	2	2	後	
		計量政治学特論Ⅰ	2	1	前	
		計量政治学演習Ⅰ	2	1	後	
		計量政治学特論Ⅱ	2	2	前	
		計量政治学演習Ⅱ	2	2	後	
		政治思想史特論Ⅰ	2	1	前	
		政治思想史演習Ⅰ	2	1	後	
		政治思想史特論Ⅱ	2	2	前	
		政治思想史演習Ⅱ	2	2	後	
		政治コミュニケーション論 特論Ⅰ	2	1	前	
		政治コミュニケーション論 演習Ⅰ	2	1	後	
		政治コミュニケーション論 特論Ⅱ	2	2	前	

		政治コミュニケーション論 演習Ⅱ	2	2	後	
研究会科目		基礎法研究会Ⅰ	2	1	前・後	基礎法学プログラムの学生は必修
		基礎法研究会Ⅱ	2	2	前・後	
		公法研究会Ⅰ	2	1	前・後	公法学・社会法学プログラムの学生 は必修
		公法研究会Ⅱ	2	2	前・後	
		民事法研究会Ⅰ	2	1	前・後	民事法学プログラムの学生は必修
		民事法研究会Ⅱ	2	2	前・後	
		公共システム論研究会Ⅰ	2	1	前・後	政治学プログラムの学生は必修
		公共システム論研究会Ⅱ	2	2	前・後	
選択科目		福祉政策特論	2	1	前or後	他専攻専任教員担当科目 開講しないことがある。
		国際関係特論Ⅰ	2	1	前or後	
		国際政治史（東洋）特論Ⅰ	2	1	前or後	
		国際政治史（西洋）特論Ⅰ	2	1	前or後	
		比較政治学特論Ⅰ	2	1	前or後	
		アジア政治特論Ⅰ	2	1	前or後	
		公法特講Ⅰ	2	1	前・後	
		公法特講Ⅱ	2	1	前・後	
		刑事法特講Ⅰ	2	1	前・後	
		刑事法特講Ⅱ	2	1	前・後	
		民事法特講Ⅰ	2	1	前・後	
		民事法特講Ⅱ	2	1	前・後	

(注)

- 1 開講学年欄の「1」は1年次より履修できる科目であり、「2」は2年次より（短期（1年）在学型の者は1年次より）履修できる科目である。
- 2 開講学期は、変更することがある。

別表第2 修了のために修得すべき授業科目の細目

科目群	修得すべき単位数	条件
専攻共通科目	8 単位以上	「論文指導 I」「論文指導 II」「論文指導 III」「論文指導 IV」を必ず修得する。
選択必修科目	8 単位以上	選択したプログラムの選択必修科目 8 単位を必ず修得する。
研究会科目	4 単位以上	基礎法学プログラム学生は「基礎法研究会 I」「同 II」、公法学・社会法学プログラム学生は「公法研究会 I」「同 II」、民事法学プログラム学生は「民事法研究会 I」「同 II」、政治学プログラム学生は「公共システム論研究会 I」「同 II」を修得しなければならない。
選択科目		
修了に必要な授業科目	30 単位以上	